(案件名) 二本松青年海外協力隊訓練所大規模改修工事 (公告日:2020年10月23日/調達管理番号:20a00730) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構 調達·派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	入札説明書 P7	8. (4) 2)	入札書に同封する入札金額内訳書の書式は、任意書式と考えてよろしいでしょうか。 御回答願います。	入札説明書に添付されている参考数量調書(建築、電気、機械)を使用してください。
2	A-1003 A-7001	特記仕様書(2) 2章 仮設工事 仮設計画概要図	今回工事において、仮囲い·ゲート等の設置は無いものと考えてよろしいでしょうか。御回答願います。	ご理解のとおりです。
3	A-1003	特記仕様書(2) 2章 仮設工事 3節 養生 2.3.2	居ながら工事の防音壁の設置について、外壁外周部防音シートとおりますが、参考数量書の外部足場はメッシュシートとなっています。参考数量書を正と考えてよろしいでしょうか。御回答願います。	
4	A-1003 A-1007	改修特記仕様書(2) 解体工事特記仕様書(1)	工事用電力及び上下水道について、改修、解体特記仕様において食い違いが見られます。改修特記仕様書(2)を正とし、分岐·メーター取付による有償使用ができると考えてよろしいでしょうか。御回答願います。	
5	A-7001 A-7004 A-7005	現場事務所		ご理解のとおりです。 本件に関連し、「(参考図)仮説計画概要図」(図面番号A-7001)に記載の各期間は、 図面番号A-7002~A-7005図の差替え版に準じて読み替えることとします。なお、図面番 号A-7001の交通誘導員1名の配置期間は2021年5月~12月とし、 <u>7か月から8か月</u> に変更し ます。
6	A-7004 A-7005	概略工程	概略工程表において、実質の工事開始は2021年5月~と読み取れますが、長期訓練期間ではないため内部工事については冬期(2021年1月~4月)も施工可能でしょうか。 御回答願います。	業者選定、施工図・施工計画書が承認されれば施工可能です。
7	A-7004 A-7005	概略工程	概略工程表において、工事終了が2021年12月末と読み取れますが、お引渡しも同様で しょうか。御回答願います。	通番5をご確認ください。概略工程表は、入札説明書に添付して差替えております。
8	A-1005	改修特記仕様書(4)	アルミニウム製建具の網戸交換について、現場説明会時の現地確認では網戸はすべて ステンレス製となっていましたが、特記仕様書ではガラス繊維入り合成樹脂となって います。特記仕様書を正と考えてよろしいでしょうか。御回答願います。	
9	A-2020	体育館棟外壁	現場説明会時の現地確認において、体育館棟の木部外壁にキツツキによる欠損穴の説明がありましたが、設計図書及び参考数量書には、補修等の明記がありません。 今回工事であれば仕様等御指示願います。	本工事の対象外です。
10		電気設備共通		ご理解のとおりです。具体的な場所は、随時、現場で監理者・発注者と事前調整の上、 決定致します。
11	E-6002	電気設備	外灯設備更新に伴い、植栽が干渉する部分については撤去処分と考えて宜しいでしょ うか。	ご理解のとおりです。詳細は、図面番号A-1009図の特記追記の外構工事(庭園灯改修工事(電気設備工事)に伴う植栽工事)をご参照ください。
12		機械設備	空調設備と換気設備の更新後機器は、メーカーフリーと考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。既設製品は三菱電機製です。
13	M-0001	機械設備	既存の自動制御設備のメーカー名を御教授頂けないでしょうか。	アズビル株式会社です。
14		仮設工事	工事用電力及び上下水は、有償にて既存利用可能と考えてよろしいでしょうか。	通番4をご確認ください。
15		概略工程	管理棟の居ながら工事期間について、休日・夜間作業は可能と考えてよろしいでしょうか。作業時間に制限がある場合は、条件をご指示下さい。	JICA海外協力隊派遣前訓練を実施していない期間は、休日(土曜・日曜・祝日)および夜間の作業は可能です。訓練期間中は、一回1日24時間70日間にわたり宿泊者がいること、土曜・祝日も訓練があることから、昼間の訓練の実施や夜間の睡眠に支障をきたす規模の騒音・振動等を伴う工事は困難です。騒音・振動等の程度(大きさ、時間、期間)にもよりますので、工期上必要な場合は、工事内容毎に監理者・発注者へ事前に相談願います。入所者への事前案内等と行い、理解を得たうえで騒音・振動を伴う工事を可とする場合があります。但し、2021年度のJICA海外協力隊派遣前訓練日程が、コロナ禍の影響で変更になる場合があります。計画が変更になる場合は、事前に監理者・発注者と協議することとします。(参考)例年の訓練期間=毎年年4月~6月、9月~11月、1月~3月(一回70日間が基本)

通番	該当頁	項目	質問	回答
16	M-0001 特記仕様書	撤去工事	既存ダクトおよび配管の支持金物は再利用可能と考えてよろしいでしょうか。	既設再利用は可能ですが、支持金物の強度が十分に発揮できることを条件とします。な お、改修範囲における配管等の耐震措置は必要となります。
17	M-0001 特記仕様書	撤去工事	石綿含有産業廃棄物について特記仕様書末尾に数量一覧の記載がありますが、石綿含 有分析調査も見積計上が必要と解釈してよろしいでしょうか。	不要です。
18	M-0001 特記仕様書	特記事項	再利用する既存品のクリーニングは、中性洗剤による拭き取りと考えてよろしいで しょうか。	ご理解のとおりです。
19	M-0001 特記仕様書	特記事項	更新機器に接続しているダクト・配管は1m程度更新するものと考えますが、ダンパー・弁類は数量表に倣いに見積計上するものとしてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
20	M-0001 特記仕様書	特記事項	後施工アンカーの引抜試験は全数必要でしょうか。またその対象は機器と考えてよろ しいでしょうか。	全数を対象とします。
21	M-7015 • 他	宿泊棟温水配管	宿泊棟宿泊室内温水配管は竪管室内露出と判断してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
22	A-1003、A-7001	改修工事2.1.4	工事用電力と上下水道を有償関与となっておりますが、仮設算定するのに当り、工事 事務所、各棟の工事に対しての引込み場所の指定がありましたら、ご指示お願いたし ます。	引込場所等は以下のとおりとします。 ・給水は別添1~3をご参照ください。着工後の仮設計画検討により、調整する可能性があります。 ・仮設事務所用の臨時低圧引込は別添2を参考とし、電力会社と協議を行うこととします。また、工事用電源については事故が波及しないよう安全性の確保し、電力量計を設置した上で使用してください。電気使用料金の支払いについては事前に調整する必要があります。 ・給水排水の接続は別添3を参考としてください。当該場所に、量水器を設置し使用水量を把握できるようにしてください。
23	A-1006、1008、1013	改修工事9.1.1解体工事6.1.1 6.2.1 6.2.2 工事概要·内外 仕上表	9.1.1一般事項において、アスベスト含有建材の有無の調査について、行わないとなっていますが、6.2.1では、調査を行うに記載しており相違しています。発注者において調査は行っているものとし、調査は不要と考えて宜しいでしょうか、ご指示お願いします。	ご理解のとおりです。念のため、通番49もご確認ください。
24	A-1008	現場説明書 解体工事4.3.1 4.4.4	建設廃棄物の処分地について、4.4.4において、「現場説明書による。」となっていますが、現場説明書に記載文面が不明です。廃棄物処理法に定める事業許可業者による自由処分と考えて宜しいでしょうか、ご指示お願いします。	ご理解のとおりですが、別途、廃棄物処理法に基づき本業務受注者が廃棄物処理等業者 と締結する契約書に記載されている最終処分場に処理してください。
25	A-1005	改修工事5.2.3	5.2.3 防虫網種別が、ガラス繊維入り合成樹脂製となっていますが、入札説明会において、現場調査時、ステンレス製網戸となっていましたが、ガラス繊維入り合成樹脂製と考えて宜しいでしょうか、ご指示お願いします。	通番8をご確認ください。
26	A-1002 A-1005	工事概要12工事項目 アルミニ ウム製建具5.2.3	12 工事項目において、網戸の張替え工事記載ありますが、網戸障子枠の交換は、考えなくて宜しいでしょうか。ご指示お願いします。	ご理解のとおりです。
27	入札説明書 P5	(5)競争参加資格の確認 e)	配置予定技術者として申請する技術者は、複数名申請することは可能でしょうか。また、申請した技術者を落札後に変更することは可能でしょうか。ご教示ください。	可能です。
28	M−1001 ~ M−1003	空調更新工事機器表(1)(新設) ~ 空調更新工事機器表(3)(新設)	エアコン室外機に防雪フードは不要と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合はSUS製とし吸込・吹出側を見込んで宜しいでしょうか。	不要です。
29	M-8008	衛生ポンプ等更新工事 既設浄化槽撤去図(撤去)	既設浄化槽メーカーを教えて頂けないでしょうか。	アーパス技研工業株式会社です。
30		仮設計画	業務内容説明会時に業者用の駐車場としてグラウンドを使用出来るとのことですが、 養生としてプラシキ程度と考えて宜しいでしょうか。	現状維持又は利用後の原状復帰が可能な対応をお願いします。
31		仮設計画	工事及び現場事務所用電力・用水は無償支給と考えて宜しいでしょうか。	通番4をご確認ください。
32	E-2008~2012 A-2002~2023	電灯設備 取外・再取付	電灯設備 取外・再取付に於いて、電気図に記載の天井改修範囲と意匠図に記載の範囲に相違がございます。(主に黄色斜線範囲の温水配管工事の範囲)電気図を正とし相違する箇所の照明器具類の取外・再取付は不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、対象の器具台数等が施工者と設計者により解釈が違うといけませんので、天井改修範囲を改めてご指示願います。	意匠図に記載している天井改修範囲を正とし、照明・放送・自火報の取り外し・再取付けを見込んでください。また、器具の数量は別添4(32回答別紙)をご確認ください。
33	E-6002 現地	外灯設備 撤去・新設	外灯設備 撤去・新設に於いて、撤去・新設を行う箇所の掘削範囲が既存ガードレールと干渉する箇所がございますが、見積上は施工可能なものと考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。

通番	該当頁	項目	質問	回答
34	E-2003	幹線・動力設備 撤去・新設	幹線・動力設備 撤去・新設に於いて、厚生棟の廊下に設置のWM-22盤から外部 プレハブ冷凍庫・冷蔵庫までの配線の記載がございますが、線種が不明です。ご指示 願います。又、配管が必要な場合は、管種もご指示願います。	
35		幹線・動力設備 撤去・新設	上記質疑に於いて、WM-22盤の結線図が無く詳細不明の為、ブレーカーの新設・ 更新等は不要と考えて宜しいでしょうか。本工事に見込む場合、図面にてご指示願い ます。	ブレーカーを更新することとします。対象場所は別添5(35回答別紙)をご確認ください。
36	M-2005~2016 A-2002~2023	空調ダクト 撤去・新設	空調ダクトの撤去・新設に於いて、注記に"各機器のダクトは取外し・再取付とする"と記載がございますが、意匠図の天井改修範囲にかからない部分については付近	空調ダクトの撤去・新設に必要な天井改修範囲は意匠図のとおりです。 なお、換気機器更新工事に伴う天井改修範囲として、別添6(ピンク色マーキング箇所: 計18㎡)を追加します。
37 入	札説明書	概略工程表	管理棟の居ながら工事期間、第2期・3期工事期間について、作業時間の制約はないものと考えて宜しいでしょうか。 制作がある場合は、具体的な条件をお知らせ下さい。	通番15をご確認ください。また、通番76もご参考ください。
38 入	札説明書	概略工程表	管理棟以外については、非長期訓練期間であれば、建物内においては制限無く工事を 行うことが出来ると考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。但し、工事内容によっては、職員の勤務方法や建物運営管理業務 を事前に調整する必要がありますので、着工前に工種、内容、期間等を監理者・発注者 へ提供の上、協議することとします。
39 20 500 102 20	2204~2007, 18, 2019, 4001, 05, 5006, M-1024, 25, 1037, 1038, 2017~ 19, 3006, 3010, 7028~ 34, 8008	既設機器類	既設機器のメーカー名、代理店(メーカーリスト等)のご教示願います。 ・電気設備:受変電設備、電灯・動力盤、照明器具、放送、自火報、ルーフヒーター・機械設備:空調機器、換気機器、浄化槽、厨房機器、自動制御、プレハブ冷蔵庫・冷凍庫、床暖房用機器類	【電気設備】 ・受変電設備(東和電機工業) ・電灯・動力盤(山形電機) ・照明器具(器具による) ・放送設備(TOA) ・自動火災報知設備(日本ドライケミカル(旧沖電気)) ・ルーフヒーター(アサヒクリエイト) 【機械設備】 ・空調設備PAC(三菱電機) ・空気調和器(クボタトレーン) ・換気機器(三菱電機、荏原製作所) ・浄化槽(アーパス技研工業) ・厨房機器(タニコー) ・自動制御(アズビル) ・プレハブ冷蔵庫・冷凍庫(三洋電機) ※床暖房用機器は改修対象外です。
40 M-10 300	2018, 2019, 4003, 1001~1003, 1016~ 18, 2001~2004, 3001, 04, 3009, 7001~7007, 23, 7024, 8002~8006, 01	新設機器類	更新後の機器はメーカーフリーと考えて宜しいでしょうか。 ・電気設備:電灯・動力盤、照明器具、ルーフヒータ— ・機械設備:空調機器、換気機器、浄化槽、厨房機器、自動制御、プレハブ冷蔵庫・ 冷凍庫、床暖房用機器類	ご理解のとおりですが、図面に記載している仕様を満たす製品としてください。なお、 機械設備の床暖房の改修は工事対象外です。
41 見	積作成データ	電気設備見積書データ、機械設 備見積書データ	入札公告資料に金抜きの見積書データがありますが、この数量は参考数量と考えて宜 しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
42 E-2		特記仕様書	仮設設備の項目において、受変電の仮電源が必要となっておりますが、本工事では予 備回路への幹線実装ですので、仮電源は不要と考えて宜しいでしょ う か。	ご理解のとおりです。
43 E-2	2000 2008 2012	電灯設備	仕様書に記載がありませんが、埋込型照明器具に落下防止対策は不要と考えて宜しい でしょうか。	既設のつりボルトで固定することとします。但し、落下防止対策を追加で施工する必要 が生じる場合は、別途、監理者・発注者と協議することとします。
45 E-2	2013 2008 2012		取外再取付器具の再取付までの器具保管スペースは、提供して頂けると考えて宜しいでしょうか。	
46 E-3		融雪設備	接着型ルーフヒーター撤去・新設(制御盤は流用とする)と有りますが、既設ルーフヒーター及び制御盤等のメーカー名と型番が記載されている資料の発行をお願います。	棟によって設置されている製品のメーカーが異なります、アサヒクリエイトです。その 他は不明です。
E-3 47 見 ² P50		融雪設備	研修棟ルーフヒーターにおいて見積書で4組となって居り、設計図では11.4m×2組となって居りますがどちらが正しいですか。	11.4mを2組を正とします。
40 E-2	2009 2027他	電灯設備、自火報設備	照明・自火報、取外・再取付の範囲ですが、研修棟2階照明、天井解体範囲と絡まないと考えて取外・再取付無しで考えて宜しいでしょうか。また、厚生棟1階天井解体範囲と照明・自火報、取外・再取付、リンクされていないと思われます。 上記もふまえ、照明・自火報、取外・再取付は、見積図を正として見積を行うことで宜しいでしょうか。(変更等あればご指示頂きたいです)	通番32をご確認ください。

通番	該当頁	項目	質問	回答
49 MOO	001図	特記仕様書 撤去工事	参考数量内訳書にアスベスト除去工事費とあるが、図面では石綿含有分析調査は本工事と明記があります。既に石綿含有分析調査は実施済みで処置が必要との結果が出ているのでしょうか?	
50 M-8	8001他	浄化槽	浄化槽の躯体は撤去しない、またGL上の構造物も残置と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
51 M-3	3004, 3005	厨房設備	厚生棟厨房機器更新は既存納入メーカーと統一する必要があると考えて宜しいでしょ うか。	既存メーカーの製品で統一する必要はございません。但し、仕様書に記載のスペックを 有する製品を納品する必要があります。
52 M-0 特言	0001 記仕様書	撤去工事	既存ダクトおよび配管の支持金物は再利用可能と考えて宜しいでしょうか。	通番16をご確認ください。
53 M-0 特言	0001 記仕様書	撤去工事	石綿含有産業廃棄物について特記仕様書末尾に数量一覧の記載がありますが、石綿含 有分析調査も見積計上が必要と解釈して宜しいでしょうか。	通番17をご確認ください。
54 M-0 特言	0001 記仕様書	特記	再利用する既存品のクリーニングは、中性洗剤による拭き取りと考えて宜しいでしょ うか。	通番18をご確認ください。
55 M-0 特言	0001 記仕様書	特記	更新機器に接続しているダクト・配管は1m程度更新するものと考えますが、ダンパー・弁類は数量表に倣いに見積計上するものとして宜しいでしょうか。	通番19をご確認ください。
56 M-0 特言	0001 記仕様書	特記	後施工アンカーの引抜試験は全数必要でしょうか。またその対象は機器と考えて宜し いでしょうか。	通番20をご確認ください。
	0001 記仕様書	産廃	アスベストおよびフロンガスの適正処理は機械設備工事に見積計上いたしますが、これ以外の産業廃棄物処分費用は建築工事範囲と考えて宜しいでしょうか。	機器・配管・ダクト等の処分費用は設備工事の範囲とします。
M-1 58 機器 他		機器	空調・換気機器類は単純更新と考え機械基礎は既存利用と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。但し、納入する機器のサイズが既設製品と異なる場合は調整が必 要です。
M-1 60 系統 他	004 充図	ダクト・配管	新設ダクト・配管経路は既存撤去後に同一ルートを通るものと考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
M-1 61 機器 他		機器・ダクト・配管	上記に関連し、改修部位の空調・換気・厨房設備が機能しないものと考えて宜しいで しょうか。(浄化槽以外)	厚生棟、研修棟、体育館は問題ありませんが、管理棟は機能するように計画してください。
62 M-7	/015他	宿泊棟温水配管	宿泊棟宿泊室内温水配管は竪管室内露出と判断して宜しいでしょうか。	通番21をご確認ください。
63 M-1	026他	電源供給	更新機器の電源切り離し、再接続は電気工事範囲と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
64	A1002図他	工事概要 部分使用/引渡	A1002改修特記仕様書(1)では体育館を除く建築外壁・屋根改修工事について2021 年6月30日を部分使用/引渡としているが概略工程表(2021/10末)と食い違ってい る。2021/10末と考えてよいでしょうか。	通番5および通番7をご確認ください。
65	A1002図	1.1.16 CAD図面データの取扱い	設計図のCADデータを利用するにあたり、その取扱い等について山下設計と確認書を 別途取り交わすとあるが、設計図のCADデータ利用は7節1.7.2で必須であることから 確認書の内容について事前に開示願いますでしょうか。	別添7(65回答別紙)をご確認ください。
66	A1002図	1.7.1 完成図(竣工図)等	完成時の提出図書として長期修繕計画書を求めているが、工事受注者の業務範囲外と 思われる。提出が必要な場合は仕様がわかる参考資料を開示願いますでしょうか。	本工事軋団について提出を水めるもので、青丸は仕息です。
67	A1004図他	4章1節 施工数量調査 改修工事一覧表(工事別)	施工数量調査及び調査報告書の提出は本工事の業務範囲に含まれるとあるが、本工事 契約後の調査結果により明らかになるひび割れ補修等の費用について、見積金額を超 える場合は協議の上、本工事外となり得ると考えて良いでしょうか。	契約金額を超過する施工数量は、原則、変更契約により本工事において実施することを 想定しております。なお、工事金額の増減は、最終的に精算いたします。
68	A1007図	2.1.4 工事用電力及び上下水道	工事用電力及び上下水道について利用できないとし有償としているが、小メーターを 設置の上精算条件を定めて利用できると解釈して良いでしょうか。	通番4をご確認ください。
69	A1007図 A7001図	2. 2. 1 騒音・粉塵等の対策	特記に防音パネル(図示による)とあるが、騒音の発生源が主に室内となることから 誤記と考えて良いでしょうか。	ご理解のとおりです。
70	A1009図	特記追記 点検口、開口補強	リスト上にある点検口の個数に対し5%を予備として見込むことになってるが、見積 書データの個数と一致しない。見積書データを正として良いでしょうか。	図面番号A-1009の特記追記の「点検ロ、開口補強」を正とし、小数点以下第1位を切り上げてください。
71	A1013図	仕様概要 天井 既存軽量鉄骨下地再利用	既存下地を利用する場合は必要に応じ補強を行うとあるが、内容及び数量が明確でない。新設時の何%程度見込む等具体的に指示願いますでしょうか。	現時点では、補強内容・数量を見込むことが困難です。したがいまして、現時点での見 積りは不要とし、契約締結後に、補強が必要であると確認できた場合は、別途協議する こととします。

通番	該当頁	項目	質問	回答
72		改修工事一覧表(棟別) 概略工程表	概略工程表によれば、内部の機械設備改修工事及び建築・電気の共連れ工事が可能な 2期と3期を合わせた期間が約2ヶ月間と大変短い工期となる。2021年4月下旬から の長期訓練期間前に着手した上で天井を一部仮復旧するなど計画に見込んで良いで しょうか。	通番6をご確認ください。訓練の実施に支障がなければ容認します。
73	図面番号A-1013 撤去・ 凡例リスト中、撤去内容 BT-5m、BT-6 内訳は例えばNo.20の上か ら1~9項目	アスベスト含有について	外壁塗膜撤去に関して既存塗膜にアスベスト含有は無しとみなし、撤去してよろしいですか。	ご理解のとおりです。
71	図面釆早1-700/	概略工程について	概略工程表の期間に現時点でずれがありますが、施工図・施工計画書期間3か月経過 後の工事開始でよろしいでしょうか。	通番5をご確認ください。
	図面番号A-7004 概略工事工程表(1)	概略工程について	同様に冬期11月〜3月が屋外施工不可となっていますが、変更なく2021年4月から外部 の施工開始となりますでしょうか。	通番5をご確認ください。
	図面番号A-1002 左上 4. 工事種目	騒音・振動の規制について	居ながら施工となりますがコンクリート解体等、著しい騒音・振動の時間規制はありますでしょうか。	通番15をご確認ください。JICA海外協力隊派遣前訓練を実施していない期間は、休日・ 夜間を問わず時間規制はありません
77	※露出シート防水層に限り。 図面番号A-1013外部仕上 表中 屋根記号R-2、R-3 撤去記号BT-2	防水層工法について	既存防水層を全面撤去になっておりますが、雨漏れの危険性が非常に高いため、可能 であれば既存防水層の脆弱部を部分補修の上、被せ工法で可能でしょうか。	既存防水層の脆弱部を部分補修の上、被せ工法としてください。
78		防水端末金物について	特記・内訳書に記載なしのため、防水端末金物の厚みの規格はございますでしょうか。	メーカー標準規格とします。
79		防水工法について	既存防水撤去とした場合、仮防水まで含むとしてよろしいでしょうか。 ※露出シート防水層に限り。 設計書通り防水層撤去の場合は、仮の防水を施さなければ漏水の恐れがあるため。	通番77をご確認ください。
80		現地調査について	協力業者も含めて現地調査をさせて頂くことは可能でしょうか。	以下「機構からのお知らせ」をご確認ください。

機構からのお知らせ

現地調査の申請を再度受け付けます。別途、訂正公告を掲載する予定ですので詳細はそちらをご確認ください。

<現地調査(再)概要>

(1)調査期間

訂正公告掲載日から2020年11月27日(金)まで

(2)調査時間

平日9:30~17:00 (17:00までに終了してください) の間で機構と調整した日時

(3)申請方法

①以下メールアドレスに、申請日時、確認希望場所、出席者(全員)の氏名を連絡する。

* lgtpm@jica.go.jp

* メール件名: JICA二本松訓練所大規模改修工事にかかる現地調査申請

②申請締め切り日: 2020年11月24日(火)

③調査希望日の2日前までに申請すること。

④メール受信後に、機構側から日時を調整するメールをお送りします。

(4)留意点

- ・現地調査は、工事対象箇所を確認することを目的として実施します。したがいまして、機構から入札に関する説明は実施しません。
- ・工事対象箇所の確認に関する質問以外はお答えしかねることを予めご了承ください。また、調査後の質問も受け付けません。
- ____ 2 | 質問に対する回答の文中に記述されている、別添1~別添7の図面の取得については、入札説明書 P5 6.その他の関連情報 (1)入札説明書の貸与資料の受領方法 2)方法 に記載の通りと同様にメール又は電話にて依頼してく ² |ださい。